（国立病院看護研究学会誌：投稿原稿：本文様式）

注意：

１．この原稿ひな形の青字部分はメモです。メモは参照後削除し、原稿本体は黒字のみで記載してください。

２．従来、表紙および2ページ以降に記載頂いていた下記の情報は、すべて投稿システム内に登録し、こちらの本文には入れないでください。

・論文表題（和文・英文）、著者名（和・ローマ字）、所属機関名（和・訳）、キーワード（3～5語）、希望する原稿の種類、著者の会員番号、編集委員会への連絡事項、筆頭著者か連絡著者の連絡先

・抄録\*（和文・英文）

\*原稿の種類に関わらず、約400字の和文抄録を登録してください。

\*原著希望の場合、約250語の英文抄録もシステムに登録してください。英文抄録の場合は、ネイティブチェックを受けてください。

３．この１ページ目から「本文」（はじめに、緒言等）を書き始めてください。

４．投稿される筆者自身や所属機関が特定されうる情報が、「本文」中にある場合、査読時の匿名性のため、以下いずれかの方法で修正してください。

１）筆者自身が、引用文献の著者と分からないよう、「筆者ら」等ではなく、3人称の書き方にしてください。
（例：×：筆者ら10）は、～の調査を行い、・・・
　　→○：国立ら10）は、～の調査を行い、・・・）

２）筆者自身の引用文献や所属機関が特定されうる情報を伏せ字にする。
（例：本文：●●ら10）は、～の調査を行い、・・・）
　　　文献リスト：●●, ●●. ～に関する調査, ●●誌, xx-xx,20xx.）
（例：倫理審査について述べる場合：本研究は、著者らの所属機関の
　　　研究倫理審査の許可を得て行った（承認番号：●●-●●））
（例：謝辞：ご協力くださった●●様に感謝申し上げます。）

※査読を経て最終的に採択された後、掲載用の最終原稿においてこれらの情報を入れて頂き、著者校正でご確認頂きます。

５．倫理的配慮について：

　１）投稿規定の９．を熟読頂き、規定に沿って対応してください。

２）原著論文においては、「当院」「当病棟」「当部署」「当学校」「本学」等の記載は、調査対象者の匿名性の観点から避けてください。客観的に第三者に分かる記載の仕方をしてください。
（例：○○地方にある病床約△△△床の一般病院）

――――

本文（1枚1,000字程度）

本文原稿右欄外に図表それぞれの挿入希望の位置を指定する。

図１

※このセクションには頁番号が表示されます。

本文原稿右欄外に図表それぞれの挿入希望の位置を指定する。

表１

※このセクションには頁番号が表示されます。

引用文献

（詳細は、投稿規定を参照してください。）
文献のうち引用文献は、本文の引用箇所の上に1）、1）～3）のように番号で示し、本文原稿の最後に一括して引用番号順に記載する。
1) ○○・・・

2) ○○・・・
文献著者が 7名以上の場合は、 6名のみをあげ、○○他とする。文献 の記載方法を以下に示す。

【雑　誌】著者名：表題，雑誌名，巻（号），頁－頁，発行年（西暦）．

【書　籍】編著者名：書名（版数），発行所，頁－頁，発行年（西暦）．

【翻訳書】原著者名（翻訳者名）：書名（版数），発行所，頁－頁，発行年（西暦）．

【編集図書】著書名：表題，編集者名：書名，発行所，頁－頁，発行年（西暦）．

【インターネット上の資料】著者名. 文書タイトル(発行年), 検索の西暦年月日, URL